

請 願 文 書 表

受付番号	第6号
受付年月日	平成31年2月18日
件名	「後期高齢者の窓口負担原則1割の継続を求める」意見書採択を求める請願書
請願者	三田市 XXXXXXXXXX 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部 支部長 森下 順彦
要旨	<p><請願の要旨></p> <p>経済的な理由で必要な受診ができない高齢者が増えています。高齢夫婦無職世帯では、生活費などが毎月約5.5万円不足しているのが実情です（総務省「平成29年家計調査報告」）。</p> <p>高齢者の多くは、糖尿病や高血圧、高脂血症などの生活習慣病を抱えております。また悪性腫瘍の有病率も高く、健康を維持するためには継続的な通院が不可欠です。医療機関で支払う窓口負担は高齢者の生活にとって、重い負担となっています。</p> <p>兵庫県保険医協会が県下医療機関5316件を対象に実施した「2015年受診実態調査」では、8割の医療機関が、原則1割負担である75歳以上の患者窓口負担を2割へ引き上げることは「受診の抑制につながる」と回答しています。これ以上の窓口負担の引き上げにより、高齢者が必要な医療を受けられず、疾病を悪化させることを、私たちは地域住民の命・健康を預かる開業医師・歯科医師の団体として懸念しています。</p> <p>以上の趣旨から、私たちは「意見書（案）」を添え、貴議会で地方自治法第99条にもとづき国および政府宛「後期高齢者の窓口負担原則1割の継続を求める」意見書を採択されますよう強く要望します。</p> <p><請願事項></p> <p>1. 地方自治法第99条にもとづき「後期高齢者の窓口負担原則1割の継続を求める」意見書を採択すること。</p>
紹介議員	國永 紀子
付託委員会	福祉教育常任委員会